

転速度が大で、連結車両も比較的優秀のものを使用し、その設備も良好であるほか、その大部分の列車に食堂車をサービスのために連結しているので、普通列車の場合よりも経費増となっている。急行料金はこれらの経費を当該列車の利用旅客の負担とするために設けられた料金である。

昭和32・4 現行の普通急行料金はつぎのとおりである。

	300km まで	600km まで	900km まで	1,200km まで	1,201km 以上
1等	830円	1,260円	1,660円	2,090円	2,480円
2等	550円	840円	1,100円	1,390円	1,660円
3等	230円	350円	460円	580円	690円

普通急行料金は国有鉄道運賃法(昭和23年法律第112号)第6条に規定されている法定料金であって、この料金中1等および2等については、 $\frac{20}{120}$ に相当する額が通行税として含まれている。なお小児の普通急行料金は大人の半額である。(平林喜三造)

ふつうしょうちいん 不通通知印 列車・汽船または自動車の運行が不能となった場合は、その不通区間を通過しなければならない旅客・荷物の取扱はしないのが原則であるが、運輸上に支障のない場合で、かつ旅客が不通区間については任意に旅行し、その区間に対する旅客運賃の払いもどしを請求せず、また手荷物は開通後に運送することを承諾した場合は、その不通区間を通して乗車券を発売し、または手荷物の受託をする。この場合その発売する乗車券の裏面、または受託した手荷物に対して発行する荷物切符類の表面に押すつぎの印章を「不通通知印」という。中央相当欄に不通箇所を記入する。(平林喜三造)



直径2cm

ふつうだんたい 普通団体 30人以上の旅客が等級・発着駅および旅行目的を同じくして一団となって旅行する場合で、あらかじめ旅行の行程・乗車船すべき列車・汽船または自動車その他輸送計画に必要な事項を申し出て、国鉄の承認を受けた(学生団体・訪日観光団体および遺族団体以外の)団体で、責任ある者が引率するものをいう。この団体の構成員の質的内容についてはべつだんの定めはなく、運賃の割引率はつぎのとおりである。

輸送期間	30人以上	100人以上
第1期 3月21日から5月31日までおよび 9月21日から10月31日まで	5分引	5分引
第2期 3月1日から3月20日まで 7月1日から9月20日までおよび 11月1日から11月30日まで	1割2分引	1割5分引
第3期 12月1日から2月末日までおよび 6月1日から6月30日まで	2割引	2割5分引

(平林喜三造)

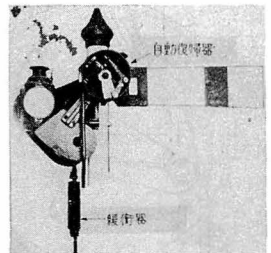
ふつうとうきゅう 普通等級 貨物等級のうち、一般的基準にもとづいて決定される等級。貨物の運賃負担力を考査し、さらに運送原価を加味して決定される等級で、最高1級から最低12級までの12等級がある。普通等級に対して、特別等級がある。普通等級別のおもな品目を挙げるのとつぎのとおりである。

- 1級 写真機類。たばこ。生糸。毛糸
- 2級 バタ。ハム。セルロイド類。清酒
- 3級 ブリキ。銅。鉛。家畜。自転車
- 4級 魚油。レール。洗たくせっけん。雑誌

- 5級 硫黄。銑鉄。りんご。ソーダ灰。灯油
- 6級 コークス。鉄くず。杉皮。こも
- 7級 石炭。すぎ原木。塩
- 8級 長石。せっこう。パルプ用材
- 9級 亜炭。けい石。こんにゃく飛粉
- 10級 土。ドロマイト。鉱さい
- 11級 碎石。砂利。石灰石
- 12級 炭がら。くり石。水 (片山伊与吉)

ふっきしんごうき 復帰信号機 (英) slot signal 機械信号機の腕木は信号てこにより人力で操縦されるが、進行現示をしているとき列車が進入すれば、自動的に停止信号を現示する必要がある箇所、たとえば停車場相互間が自動信号化され、停車場構内が非自動の場合、その境界の場内および出発信号機には信号腕木の軸に**信号復帰器**を取付け自動復帰器付信号機とする。この装置を有する信号機のこと。スロットシグナルまたは電気機械信号機ともいう。

信号機の腕軸に復帰器を取付け、アップライトロッドは表めがねに取付けずに復帰器の外箱に接続する。アップライトロッドの動作は復帰器を経て信号現示をする。復帰器は外箱と、箱内に電磁石、接極子クランクなどを納め、軌道回路あるいは軌条接触器の条件が構成されている場合、電磁石は励磁されて接極子は



復帰信号機

吸引され、クランクリバーの先端はアーマチャーリバーのピンに引かかっているから、クランクはクランクリバーにだき込まれている。信号てこを反位にするとアップライトロッドが押上げられ、クランクはそのままの位置で外箱は回転する。クランクの軸には信号腕が直結されており、クランクは引かかっているから腕軸も回転し、したがって腕木は下向45°となる。つぎに列車が進入し軌道回路に入り、あるいは軌条接触器を踏むと電磁石の電流は断たれ無励磁となる。アーマチャーリバーはばねに引張られ開放するから、クランクリバーはピンからははずれ、クランクもクランクリバーから解放され、腕軸は自由となり信号腕は表めがねの重力により水平すなわち定位に復する。そして信号てこが反位のままであれば、アップライトロッドおよび外箱は反位のままである。すなわち進行現示を示している信号機内に列車が進入すれば、信号機は自動的に定位に復するのであって、ふたたび信号てこを引直すまでは定位に保留される。電磁石の電流が断たれ腕木が定位に復するときの衝撃緩和のため緩衝器を取付けるのが普通である。(西沢 毅)

ふっきゅうこうじ 復旧工事 災害や事故等で線路や建物その他の施設が破壊され、または変状した場合にその施設を在来どおりに復旧する工事。ある場合には一時的な仮施設により応急工事を施工してから復旧するときもあり、軽微な損害の場合または応急工事を施工するのが不経済のような場合には、最初から復旧工事を行う場合もある。(小竹 豊)

ぶっしゅ 物資部(国鉄共済組合) 職員に対する生活物資の購入・配給および加工ならびに食堂の経営を行う制度。

1 機構 本部を本社厚生局に、支部を各鉄道管理局と志免鉱業所の28箇所におき、その下に84箇所の事業所を配置し、その管轄下に572箇所の配給所を設け、ほかに56箇所の食堂を経営している。